



# 直峰通信

令和3年6月21日(月)発行

5月、校門前の坂道を上る道の脇には、白い野草が一斉に花を咲かせました。晴れた日には晴れやかに、雨の日は雨の日なりにしっとりと語りかけてくれるかのように、花は学校に来る者を出迎えてくれます。

昔から人は部屋や家の周りに花を飾り、その空間に自然を取り入れてきましたが、自然そのものの見事さにはなかなか叶わないとふと感じたりしています。

6月、安塚分校では体育祭がありました。新型コロナウイルス感染症が治まりを見せない中、例年来ていただいていた保護者や地域の方々から、今年は参加していただくことができませんでした。それでもなんとか実施しようと、生徒会役員や担当職員が中心となって全員参加の新しい体育祭を作り上げました。選手として、また役員として生徒会のメンバーは息つく暇もなく疲れたことと思いますが、小さい学校の中でも人を動かしたり、行事を取り仕切る経験ができたことは、とても意味あることだったと考えています。

最後に準備から後始末まで一部始終をともにしていた生徒会担当顧問から「大成功でした」という言葉をもらい、生徒は何を感じていたのでしょうか。翌朝、みな疲れた顔をして登校してきましたが、この写真の花々も、少し成長した彼ら彼女らを優しく眺めていたのではないかと感じています。



この花はシロバナムシヨケギク(除虫菊)では、と校長先生が教えてくれました

## 安塚分校体育祭 6月8日(火)

「全力を出して喜びや悔しさを存分に味わおう。そして仲間を精一杯応援しよう。」との加藤校長先生の言葉で始まった今年の体育祭、生徒のアイデアが各所に散りばめられた11種目にほぼ全員が参加するという、他校ではなかなか見られない分校の一大イベントでした。

熱中症対策も考慮し、体育館での開催でしたが、第1種目(警ドラ)から生徒は全力で駆け回り、すでにオーバーヒート状態に。その中、3年対1年の戦いでは、追い詰める3年生に、1年生全員が当初一歩も動けず、「蛇ににらまれた蛙」のような状態になり、1年担任を冷や冷やさせましたが、次第に慣れ、楽しく逃げ回っていました。

「体育館を広く使えて逃げられたりして、警ドラがおもしろかった」(3年女子)。「どの目が出るか予測もできないし、チームのみんなと話し合いながらできたサイコロリレーがおもしろかった」(2年男子)。「相手にいっぱい当てられて、ドッジボールがおもしろかった」(1年男子)。生徒の感じ方はそれぞれですが、みな楽しんでいたようです。

行事では普段現れないような生徒の活力が発揮されます。この体育祭でも印象に残るシーンが数多くありました。3年生では、普段は声を交わす機会の少ない男女同士が共通の種目で声を掛け合い参加していました。行事だからこそ得られた貴重な機会でした。2年生はみなで「せーの」と声を合わせて綱を引き、強敵である3年生を体育館の端まで引っ張り込みました。心を一つに合わせると予想以上の力が発揮されることを体感してくれたと感じます。普段はまだ和気藹々(あいあい)とまで



はいかない緊張感の残る1年生も、この日ばかりは笑顔が随所に見られ、それぞれの距離が縮まったように思えました。

「競技を重ねるごとに動きも表情もよくなっていく姿が見られました。自信をもって明日から学校生活を送ろう」と川合副校長先生から総括してもらい、今年の体育祭は終わりました。



真剣なまなざしの1年生  
(玉入れ)



チーム力を発揮する2年生  
(サイコロリレー)



全力をふりしぼる3年生  
(綱引き)



締めくくりは対抗リレー



総合優勝の2年生



体育祭を支えた役員のみなさん

## 避難訓練 6月2日(水)

東頸消防署の協力をいただき、毎年行っている避難訓練を実施しました。「いざというときになかなか行動できないことが多い、そのための訓練です」という校長先生からの指摘を胸に、それぞれが速やかに避難行動を起こしてくれました。また、今年は消火器訓練も同時に実施しました。消防署員の方、また校長先生からの講評として、どこで起こるか分からないのが火事、しかし、日本のどこかで、数字の上では毎日90件火事が起きている。落ち着いて状況を確認すること、放送をよく聞くこと、その上でどう行動すべきか、あわてずに危険を避ける行動を取ることなどの指導がありました。通学路や避難場所の確認も合わせてしておくべきことが大切です。「備えあれば憂いなし」…何事も準備が第一です。



## 6月・7月行事予定

6/23(水) 成年年齢引き下げ教育

7/1(木)～6(火) 1学期期末考査

7/6(火) 求人票校内公開

7/8(木) 応募前企業説明会(3年就職希望者)

7/13(火) 交通安全講話

7/20(火) 3年文章講座

7/21(水) 球技大会・終業式

7/26(月) 1年企業見学

7/28(水) 地域の声を聞く会

## 新潟県立高田高等学校安塚分校

〔担当:教頭 沢田貴博〕

〒942-0411 上越市安塚区下方129番地

電話 025-592-2306

FAX 025-592-3541

HP <http://www.takada-h.nein.ed.jp/>

mail [school@tadakayszk-h.nein.ed.jp](mailto:school@tadakayszk-h.nein.ed.jp)